

# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 5

2023年8月29日発行

8月の聖句

『キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい』

(コロサイの信徒へ手紙3章15節より)

わたしは、教会の司祭でありながら、心配ごとや、悩みごとに支配されがちです。そして、とりわけ時間に支配されがちなのです。デジタル社会について行けず、適応できず、不安や不満のマグマを蓄えております。老化もありますが、ストレスから体調も思わしくありません。

こんなわたしに、ある園児が「おはよう チャプレン！」って声をかけてくれたのです。笑顔いっぱい。笑顔ゆえにわたしも笑顔が引き出されたのでした。

わたしは、この園児から「平和」をいただきました。神からのメッセージは、実にシンプルかつストレートに、小さな存在を通して届けられるのでした。

チャプレン 司祭 池田亨

## 運動会を通して喜び合えますように

9月9日(土)の運動会にむけてリズムなどの練習がはじまりました。みんなそれぞれ個性が出てますよ。

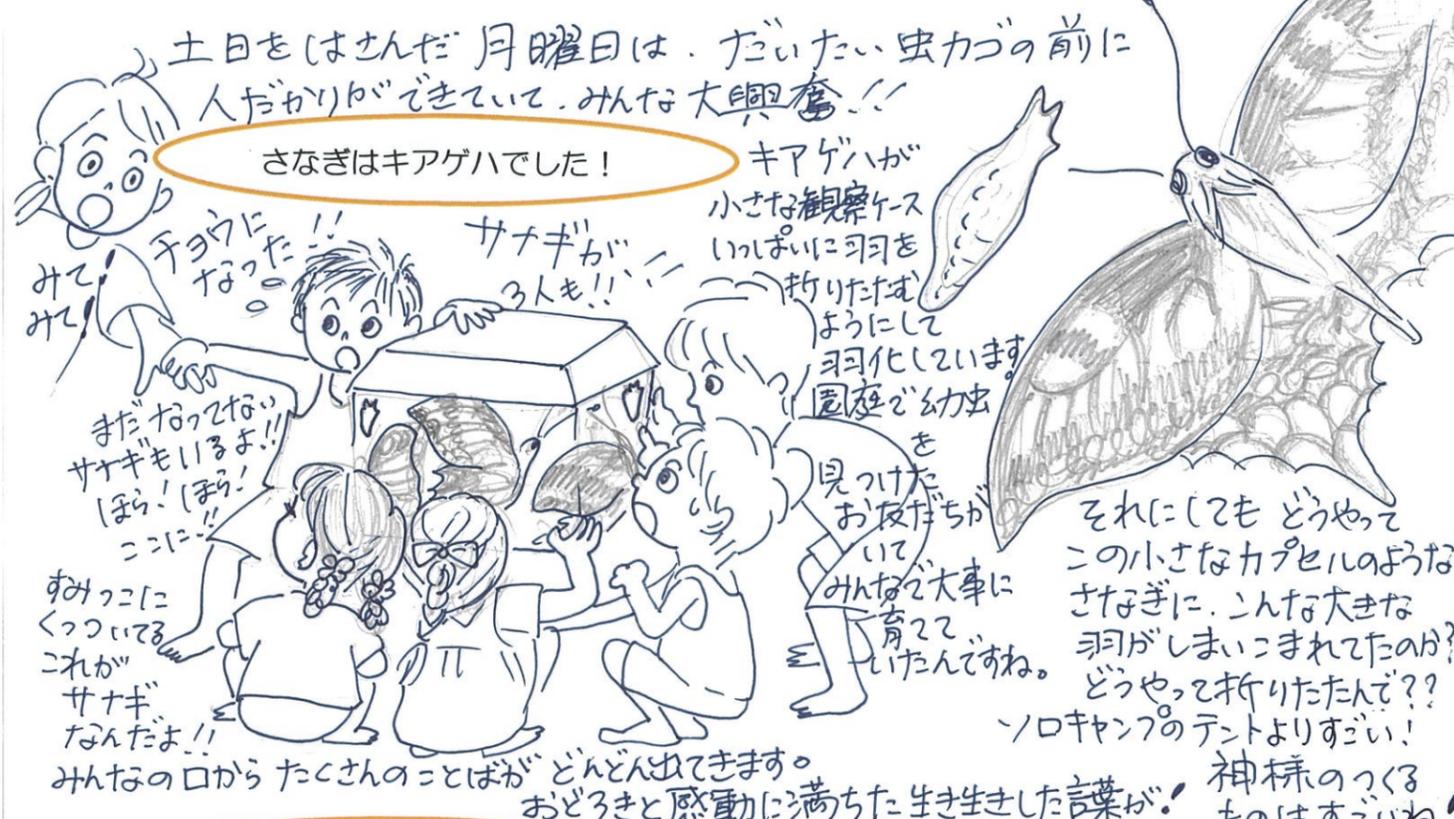


いろんな子がいるのは多分 社会にいろんな人が必要だからなんだろうね。全員おなじ反応ならいいです。今はじまったばかりの初めての集団生活なんですから。

先生の振りつけを見て大喜びでまねする子。何かがはじまったのかとびっくり、ホカーンとしている子。走って逃げ出す子。もじもじする子。絶対に踊らないぞとかたくなっている子...



「あの子にヒビてどうしてうちの子はできないの!？」と悲しんだり、かたがど遅いと言った残念がたりしないで下さね。元気に発表の場面で仁王立ちかしてたかった子。大きく成長して立派な職業人になった人を何人も見て来ました。はじめの事をひとつひとつ体験してちゃんと成長してくれまあよ。子どもにとって大好きな親が残念がるのはとても辛いこと。元気なだけでいつも喜んでいて下さいね。先生方もいつも喜んで育てますよ。



さなきはキアゲハでした!

土日はお休んだ月曜日は、だいたい虫かづの前に人だかりができていて、みんな大興奮!!

キアゲハが小さな観察ケースいっぱい習習を折り紙をよりにして習習しています。園庭で幼虫を

サナギが3人も!!

またおぼてないサナギもいるよ!! ほら! ほら! コニニ!!

おみっくにくっついてこれか!! サナギなんだよ!!

みんなの口からたくさんのおどろきと感動に満ちた生き生きした言葉が! 神様のつくるものはすごいね!

それにしてはどうやってこの小さなカブセルのようなサナギに、こんな大きな羽がしまいにまわったのか?! どうやって折れたんで?? ノロキヤンのテントよりすごい!

## ブルーベリーに大喜び!



ぐるんは号に乗って毛陽の東井果樹園さん! こんとあきさんは22日、ぐりとくらさんとしろうこちめは24日

みんなの手が届く高さによく熟した黒い実が鈴なりになっていました。木の種類もいろいろで食べ比べたり大封筒を集めたり...

どちらもものすごく暑い日でした!! 青空に白い雲、ないない畑です。

みんなの舌は紫色に染まっています。ちからいっぱい食べまわって

実の大きさも木の大きさ。ブルーベリーは小さな子にぴったり。こんな環境がある岩見沢はほんとに幸せ!

せんせーせんせーおっきいのあげるか? いらない?? あげるよあげるよ

宝もののちから握りしめて。

## すてきな雑誌に載せてもらいましたよ!

今週は毎日本当に危険な暑さで、ハラハラしました。幸い、昨年度にホールと2階保育室にクーラーをつけて、今年も夏休み前に1階保育室とお昼寝の部屋にクーラーをつけてもらえたので、子どもたちは園庭に出さずに室内で遊ぶことができました。あと熱帯地域は、職員室と廊下を残すのみになりました。

園庭に出られないなんて、初めての事ですね。ちょっと遅くなってしまいましたが、女性雑誌CREA(クレア)に園庭が紹介されたので、裏面に印刷します。この前の園庭づくりにも来てくださったジャーナリストの猪熊弘子先生の推薦だそうです。「聖十字の園庭は茶色い弁当のような園庭ですが大丈夫ですか?」と編集の方にお聞きしたら、「私も小さな子を育てていますが、毎日茶色い弁当ですよ。」とおっしゃっていたので、安心して載せてもらえました。また毎日、外で子どもたちが遊べますように...